

上ノ原山荘研修写真記



このバスで
移動しました！



山荘管理人さん
の案内で早朝
自然散策

蕎麦を同じ幅で
切るのも意外
に難しい



昼は研修、夜は愛唱歌を皆で合唱♪



小諸城址 全国的にもめずらしい
城下町より低い穴城



マンスワイン小諸ワイナリー
日本庭園で記念写真



ワイナリーの
レストランで
昼食



七月十六・十七日の二日間、上高伝統行事のPTA研修会が、長野県東御市にある上野原山荘において行われました。参加者は大野副校長先生と平須賀先生、原田会長、服部上高会理事、保護者、合わせて三十名でした。

今年度の研修テーマは『自主協調』とは。上野高校の教育理念としての背景や現状を語り合おうとです。先生たちも交え四グループに分かれて自由に意見が交わされました。

○今の上高生は自由や自主の意味をはき違えているようだ。

○自主協調には責任が伴うと子供達の自覚を促していきたい。

○様々な意見が出ました。

副校長先生からは、現在学校では生徒の状況にに応じてそれぞれに合った対応をしているとお話もありました。

時代背景の違いはあれ、生徒たちには先輩が培った自主協調の伝統を時代に則してつないでほしいと思います。

改めて教育理念について考えさせられる、充実した討論会となりました。

往路には、信州名物のそば打ちを体験し、自作そばに舌鼓、その後温泉にも立ち寄りしました。夜は、討論後に食事、懇親会をもち楽しい時を過ごしました。

翌朝は、管理人の森さんの案内で山荘の周りを自然散策し、野草や里山のお話を丁寧に教えていただきました。朝食後、山荘を離れ懐古園、マンズワイン小諸ワイナリーの見学と、盛り沢山の研修会でした。普段接点のない保護者の方々と触れ合う事ができ、心に残る楽しい二日間となりました。

親切に温かくもてなしてください。森さんご夫妻と山荘の皆様にご心から感謝いたします。企画運営してくださった一学年委員の方々、ありがとうございました。

